



# 第10回政策情報学フォーラム

## テーマ:「政策過程における政策情報」

**開催日時:** 2015年7月11日(土) 14:00~

**開催会場:** 立命館東京キャンパス  
〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー8階 教室2  
(※3階までエスカレーターで上がり, 3階受付で入館手続き後, エレベーターで8階までお上がりください。)

**テーマと趣旨:** 「政策過程における政策情報」

政策情報が実際の地域社会や政策過程において如何なる意味を持つのか／持つべきなのかについて、実証的な観点から論究することが、2015年度フォーラムのねらいとなります。たとえば、地方分権が叫ばれ推進されていくなかで、自治体や地域住民やNPOやその他の様々なアクターの役割はますます重要なものとなっていますが、政策情報はそうした多様なアクターにとって如何なる存在なのでしょう。換言すれば、多様なアクターが関わる政策過程において、如何なる政策情報がインプットされ、活用され、如何なる情報がアウトプットされるのでしょうか(されるべきなのでしょう)。そこで、こうした「政策過程における政策情報」をめぐる問題について、同志社大学教授の真山達志先生より基調講演を賜ります。ご講演後は、真山先生とフォーラム参加者との討論を行って、政策過程における政策情報の実態と規範について論究していきます。真山先生は、これまで政策実施をはじめとする政策過程や自治体における政策等についてご研究活動をされ、また自治体と関わるお仕事にも従事されてこられました。したがって、真山先生のご講演は、政策情報の発信者であり、ときに自治体等の現場において政策情報の活用者にもなり得る本学会の会員の諸活動にとりまして多様な示唆に富むものとなることでしょう。

**プログラム:**

- 14:00-14:20 歓迎挨拶・フォーラム趣旨説明  
政策情報学会会長 中道壽一(北九州市立大学名誉教授)
- 14:20-15:20 ご講演  
真山達志先生(同志社大学:副学長, 政策学部・大学院総合政策科学研究科教授)
- 15:20-15:30 休憩
- 15:30-16:30 討論
- 16:30-16:45 まとめ
- 16:45-16:50 閉会の辞
- 17:10-18:40 懇親会(サピアタワー内「パピミラノ」予定)

**ご講演概要:** 「自治体の政策形成と政策情報源」(仮題)

地方分権時代の自治体に期待されている政策展開を実現するための諸条件のうち、政策情報源に焦点を合わせて検討する予定です。まず、自治体を中心に、政策形成過程における情報源と、そこから得られている情報について概観します。その上で、現状の現状として、政策情報源における縦割りの傾向、上方指向(市町村は都道府県や国、都道府県は主に国からの情報を重視すること)があるという認識の下、自治体の政策形成過程における政策情報の望ましいあり方を検討します。具体的には、自治体(特に基礎自治体)の特徴であり強みといえる、現場を持っていること、また住民や地域社会と日常的に接していることに注目し、政策実施過程において入手可能となる諸情報を政策に反映させることの重要性を指摘することになります。

### \*フォーラムの目的

政策情報学フォーラムの目的は、議論を行う上で時間的制約などがある研究大会などのイベントとは異なり、小規模で政策情報学に関連した様々なテーマを取り扱い、時間をかけた密度の高い議論を行っていくことにあります。また、さまざまな異なる立場の交流と協働の「開かれた対話と創造の場」として構想されており、現実のさまざまな政策問題を探求、検討し、実際にその解決策を提示しながら、社会の持続的発展に寄与することを狙いとしております。

主催： 政策情報学会 <http://www.policyinformatics.org/>

企画担当： 松田憲忠(青山学院大学法学部教授)

参加費： 無料(懇親会に参加される方は別途費用が掛かります)

申込期限： 6月30日(火)

申込・問合せ先： 政策情報学会事務局 宛 E-mail: [API-jimu@cuc.ac.jp](mailto:API-jimu@cuc.ac.jp)

※メールにてお申し込みください。懇親会にも参加される方は「懇親会出席」と明記してください。  
※会場はビルのセキュリティの関係上、事前登録者のみしか入館できませんのでご注意ください。  
※非会員の方の参加も大歓迎です。

交通アクセス： <http://www.ritsumei.ac.jp/tokyocampus/access/>

